

完了後の評価個表

整理番号 7-1

事業名	(林業地域総合整備事業) 森林居住環境整備事業	都道府県	岐阜県
ふりがな 地域(地区)名	揖斐北部地区	事業実施主体	岐阜県、揖斐川町
関係市町村	揖斐川町(旧谷汲村、春日村、 久瀬村、藤橋村、坂内村)	管理主体	揖斐川町
事業実施期間	H13 ~ H17 (5年間)	完了後経過年数	5年

<p>事業の概要・目的</p>	<p>① 位置等</p> <p>当地区は、岐阜県の最西部に位置し中心を揖斐川が流れ、北側は福井県、西側は滋賀県に接している。町の南西部から北西部にかけては標高1,377mの伊吹山をはじめとする1,000m内外の急峻な山々がそびえ、その山間を縫うように揖斐川とその支流が流れている。町の面積803km²のうち92.4%が森林である。</p> <p>② 森林の状況</p> <p>当地区の総面積は43,201haで、うち森林面積は40,767ha、民有林森林面積は37,784haとなっている。そのうち人工林が15,124haで約40%を占めており、間伐等の森林整備が必要となるⅢ齢級からⅧ齢級の森林が8,077haで約53%を占めている。</p> <p>また、地区内の森林のうち、水源涵養保安林が16,744ha、土砂流出防備保安林が4,067haに指定されており、適正な整備による森林の公益的機能の高度発揮が期待されている。</p> <p>③ 当地区を整備する目的・意義</p> <p>当地区ではこれまでに15,124haの人工林が造成されたものの、約5割は保育や間伐等が必要な森林であり、適正な森林整備が求められていたが、森林整備の基盤となる林道等の路網の整備が十分でなかったため、林道の開設等を実施した。</p> <p>林業集落である追廻、猿洞地区等においては、林業経営の効率化と集落の生活環境の向上を図るため集落林道の整備を実施した。</p> <p>他の集落から離れ、水道施設を一体的に整備することが困難である古屋・初若地区にあつては、良質な生活用水を安定的に供給することにより山村住民の生活環境改善を図る目的で用水施設の整備を実施した。</p> <p>(事業概要)</p> <p>森林基幹道整備</p> <table border="0"> <tr> <td>①三倉～上ヶ流線</td> <td>車道幅員</td> <td>4.0m</td> <td>開設延長</td> <td>535m</td> <td>利用区域面積</td> <td>1,111ha</td> </tr> <tr> <td>②揖北線</td> <td>車道幅員</td> <td>4.0m</td> <td>開設延長</td> <td>815m</td> <td>利用区域面積</td> <td>1,529ha</td> </tr> </table> <p>森林管理道整備</p> <table border="0"> <tr> <td>①谷汲線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>開設延長</td> <td>353m</td> <td>利用区域面積</td> <td>164ha</td> </tr> <tr> <td>②大平線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>開設延長</td> <td>1,218m</td> <td>利用区域面積</td> <td>797ha</td> </tr> <tr> <td>③瀬戸谷線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>開設延長</td> <td>826m</td> <td>利用区域面積</td> <td>204ha</td> </tr> <tr> <td>④新穂～品又線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>開設延長</td> <td>198m</td> <td>利用区域面積</td> <td>212ha</td> </tr> <tr> <td>⑤椀戸線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>開設延長</td> <td>185m</td> <td>利用区域面積</td> <td>482ha</td> </tr> <tr> <td>⑥水鳥～横蔵線</td> <td>車道幅員</td> <td>4.0m</td> <td>改良箇所</td> <td>1箇所</td> <td>利用区域面積</td> <td>1,062ha</td> </tr> <tr> <td>⑦木曾屋線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>改良箇所</td> <td>1箇所</td> <td>利用区域面積</td> <td>175ha</td> </tr> </table> <p>集落林道整備</p> <table border="0"> <tr> <td>①追廻～狐洞線</td> <td>車道幅員</td> <td>4.0m</td> <td>開設延長</td> <td>714m</td> <td>受益者数</td> <td>18戸</td> </tr> <tr> <td>②中山線</td> <td>車道幅員</td> <td>3.0m</td> <td>改良箇所</td> <td>2箇所</td> <td>受益者数</td> <td>45戸</td> </tr> </table> <p>用水施設整備</p> <table border="0"> <tr> <td>古屋・初若</td> <td>取水、導水、浄水、排水、給水施設一式</td> <td>受益者数</td> <td>37戸</td> </tr> </table> <p>総事業費 1,667,746千円 (当初の総事業費 1,010,500千円)</p>	①三倉～上ヶ流線	車道幅員	4.0m	開設延長	535m	利用区域面積	1,111ha	②揖北線	車道幅員	4.0m	開設延長	815m	利用区域面積	1,529ha	①谷汲線	車道幅員	3.0m	開設延長	353m	利用区域面積	164ha	②大平線	車道幅員	3.0m	開設延長	1,218m	利用区域面積	797ha	③瀬戸谷線	車道幅員	3.0m	開設延長	826m	利用区域面積	204ha	④新穂～品又線	車道幅員	3.0m	開設延長	198m	利用区域面積	212ha	⑤椀戸線	車道幅員	3.0m	開設延長	185m	利用区域面積	482ha	⑥水鳥～横蔵線	車道幅員	4.0m	改良箇所	1箇所	利用区域面積	1,062ha	⑦木曾屋線	車道幅員	3.0m	改良箇所	1箇所	利用区域面積	175ha	①追廻～狐洞線	車道幅員	4.0m	開設延長	714m	受益者数	18戸	②中山線	車道幅員	3.0m	改良箇所	2箇所	受益者数	45戸	古屋・初若	取水、導水、浄水、排水、給水施設一式	受益者数	37戸
①三倉～上ヶ流線	車道幅員	4.0m	開設延長	535m	利用区域面積	1,111ha																																																																												
②揖北線	車道幅員	4.0m	開設延長	815m	利用区域面積	1,529ha																																																																												
①谷汲線	車道幅員	3.0m	開設延長	353m	利用区域面積	164ha																																																																												
②大平線	車道幅員	3.0m	開設延長	1,218m	利用区域面積	797ha																																																																												
③瀬戸谷線	車道幅員	3.0m	開設延長	826m	利用区域面積	204ha																																																																												
④新穂～品又線	車道幅員	3.0m	開設延長	198m	利用区域面積	212ha																																																																												
⑤椀戸線	車道幅員	3.0m	開設延長	185m	利用区域面積	482ha																																																																												
⑥水鳥～横蔵線	車道幅員	4.0m	改良箇所	1箇所	利用区域面積	1,062ha																																																																												
⑦木曾屋線	車道幅員	3.0m	改良箇所	1箇所	利用区域面積	175ha																																																																												
①追廻～狐洞線	車道幅員	4.0m	開設延長	714m	受益者数	18戸																																																																												
②中山線	車道幅員	3.0m	改良箇所	2箇所	受益者数	45戸																																																																												
古屋・初若	取水、導水、浄水、排水、給水施設一式	受益者数	37戸																																																																															

<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p>	<p>平成23年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。 平成14年度に森林基幹道2路線の整備を追加した。</p> <p>総便益 (B) 2,725,258千円 (事業採択時 2,369,486千円) 総費用 (C) 2,345,621千円 (事業採択時 1,894,339千円) 分析結果 (B/C) 1.16 (事業採択時 1.25)</p>
<p>② 事業効果の発現状況</p>	<p>林道整備により、施業地までの到達時間の短縮及び作業コストの低減が図られ、森林基幹道を整備した個所では、整備前5年間の森林整備面積102haに対し、整備後5年間は136haに増加した。また、林道改良により、崩落土砂や落石の除去にかかる維持管理費が縮減されるとともに安全通行が確保された。</p> <p>集落林道の幅員拡張や法面改良によって林業用車両等の通行の安全が確保されるとともに、山村集落住民の生活利便性が向上した。</p> <p>用水施設整備により、降雨等の影響もなく、良質な生活用水が安定的に供給されるとともに、施設の維持管理作業も軽減された。</p>
<p>③ 事業により整備された施設の管理状況</p>	<p>林道は、揖斐川町が定めた林道管理規則に基づき管理されている。また、集落林道は町道として管理されており、ともに維持管理状況は良好である。</p> <p>また、用水施設は、揖斐川町が簡易水道施設設置条例等を定め、維持管理費を予算計上し適切に維持管理されている。</p>
<p>④ 事業実施による環境の変化</p>	<p>林道整備時より、森林施業地までの到達時間の短縮等により、林業従事者の労働条件の改善や作業コストの低減が図られた。</p> <p>林道整備による野生動植物の生息・生育環境の悪化、渓流水の流量の減少などの影響は見受けられない。用水施設整備により、山村住民の生活環境が改善した。</p>
<p>⑤ 社会経済情勢の変化</p>	<p>林道整備により、高性能林業機械の導入や運搬車両の大型化が可能となり、作業コストの軽減が図られ、林業生産性が向上しつつある。</p> <p>地元建設業者と森林組合が協同組合を設立し、森林整備を積極的に推進している。</p>
<p>⑥ 今後の課題等</p>	<p>森林整備に対する森林所有者の意欲が増進されたものの、依然として木材価格の低迷等により搬出間伐等の実施状況は十分とは言えない状況である。このため、さらなる路網整備の推進と施業地の集約化を図るとともに、森林所有者に対する森林施業実施に向けた普及啓発等を行い、積極的な木材利用を図る必要がある。</p> <p>また、事業により整備された施設については、引き続き適切な維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>・地元の意見： 森林所有者に対し森林整備にもっと意欲を持ってもらえるよう普及啓発する必要がある（岐阜県）</p> <p>林道整備により林業の基盤整備が図られた。また、山村住民の生活の安定化に向けた整備が図られた。今後は、森林所有者に対し、森林整備を進めるよう働きかけていく。（揖斐川町）</p>
<p>評価結果</p>	<p>・必要性： 森林施業を効率的に行う基盤となる路網整備、集落林道や用水施設整備事業による林業経営や山村生活環境の改善が求められていたことから、事業の必要性が認められる。</p> <p>・効率性： 林道等の計画に当たっては、森林施業の計画等を考慮し、効果的かつ効率的なルートを選定しつつ、事業実施に当たっても幅員の縮小など、コスト縮減に努め総事業費の削減が図られたことから、事業の効率性が認められる。</p> <p>・有効性： 林道整備により、森林へのアクセスが容易になり、森林整備や木材搬出コストも縮減されることから、今後も事業効果の発現が見込まれていること。</p> <p>集落林道等の整備により、地域住民の林業経営や生活環境が改善されたこと。以上のことから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林居住環境整備事業

都道府県名: 岐阜県

地域(地区)名: 揖斐^{イビ}北部^{ホクフ}地区

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	8,559	
	木材利用増進便益	74,061	
	木材生産確保・増進便益	321,390	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	513,867	
	森林管理等経費縮減便益	10,449	
	森林整備促進便益	1,184,834	
森林の総合利用便益	アクセス時間短縮等便益	55	
	ふれあい機会創出便益	167,822	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	145,696	
維持管理費縮減便益		10,107	
山村環境整備便益	生活用水確保便益	288,418	
総 便 益 (B)		2,725,258	
総 費 用 (C)		2,345,621	
費用便益比	$B \div C = \frac{2,725,258}{2,345,621} = 1.16$		

森林居住環境整備事業 揖斐北部地区(岐阜県)概要図



凡 例	
市町村界	— — —
区 域	— — — (Red)
主要国道	— — — (Yellow)
主要河川	— — — (Blue)
施工箇所番号	①
施工箇所	— — — (Black)
	— · — · — (Red Dotted)
	— (Green)
	既設 施工 計画
	用水施設整備

揖斐北部地区(平成13年度～平成17年度)

①	森林基幹道整備	三倉～上ヶ流	開設
②	〃	揖北	開設
③	森林管理道整備	谷汲	開設
④	〃	大平	開設
⑤	〃	瀬戸谷	開設
⑥	〃	新穂～品又	開設
⑦	〃	椀戸	開設
⑧	〃	水鳥～横蔵	改良
⑨	〃	木曾屋	改良
⑩	集落林道整備	追廻～狐洞	開設・舗装
⑪	〃	中山	改良
⑫	用水施設整備	古屋・初若	